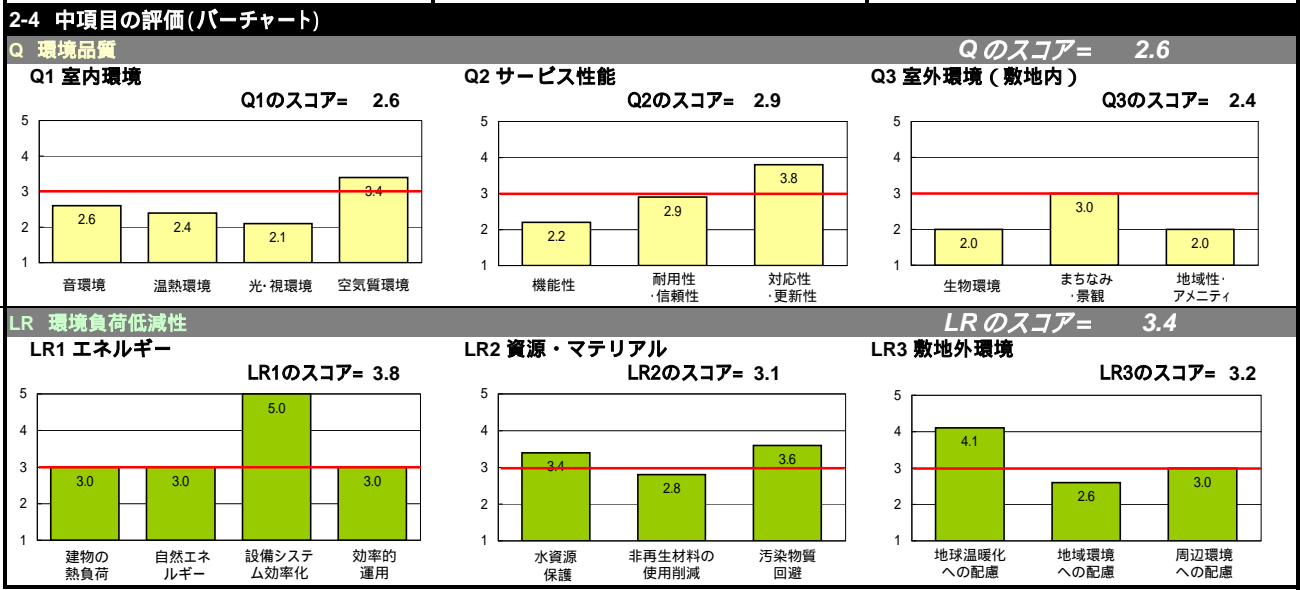
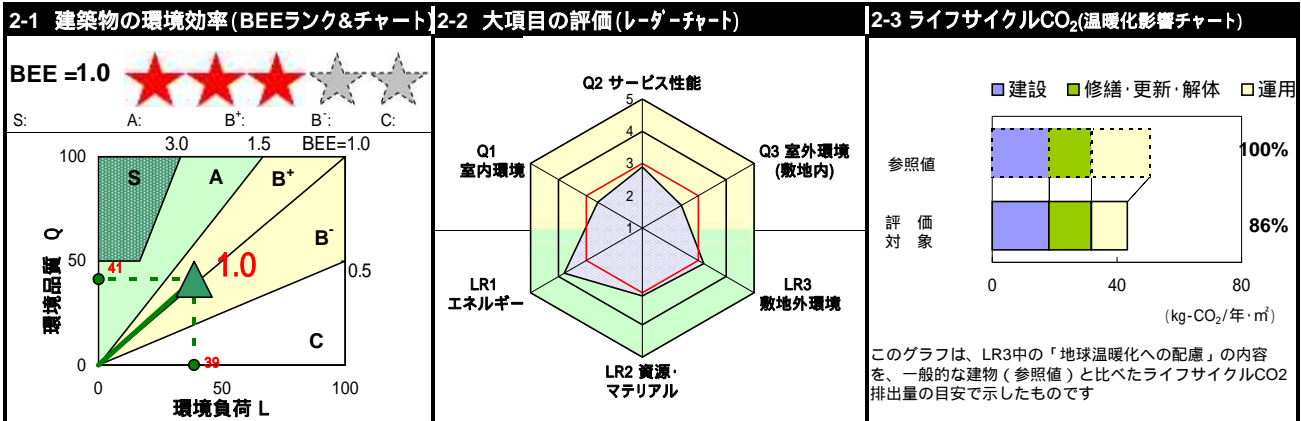
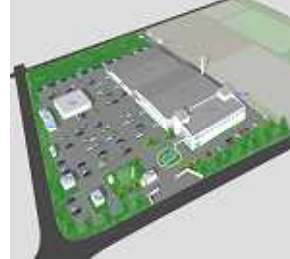


# CASBEE® 新築[簡易版]

# 評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2008年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	横河電子機器索野工場B棟	階数	地上2F
建設地	神奈川県秦野市首屋	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	697 人
気候区分		年間使用時間	1,920 時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2011年11月 予定	評価の実施日	2011年7月13日
敷地面積	33,305 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社ナカノフドー建設
建築面積	3,086 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	5,974 m <sup>2</sup>	確認者	



### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
既存建物、既存樹木の有効活用。	0
<b>Q1 室内環境</b> 環境配慮型照明器具を採用し、高照度を確保した。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 周辺環境と調和の取れたデザインとしている。敷地内の緑化、既存樹木の保全等豊かな外構を形成している。
<b>LR1 エネルギー</b> 使用エネルギー量の削減のために高効率器具の採用をしている。	<b>LR3 敷地外環境</b> 建物高さを低く抑えることにより日照障害の抑制を図る。
<b>Q2 サービス性能</b> 高階高と天井高によりフレキシビリティ性の向上に配慮した。	
<b>LR2 資源・マテリアル</b> リサイクル材の採用、節水器具の採用。	

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される  
 LCCO<sub>2</sub>の算定条件等については、「LCCO<sub>2</sub>算定条件シート」を参照されたし